

## 2月定例月議会における議案に対する意見募集

### No.6 「チーム学校」推進事業

今回の予算は、いじめ、不登校、発達障害、家庭環境、ヤングケアラーなど子どもをめぐる多様な問題が発生する中、教職員と専門スタッフが連携し、「チーム学校」として課題解決に向けた取り組みの充実を図り、早期かつ継続的な対応を行うためのものです。

今回の事業に対するご意見を募集します。

#### 1. 内容

- (1) S S W (スクールソーシャルワーカー) 配置 9, 744千円  
・【拡充】拠点巡回型のS S Wを配置する。(5中学校区→7中学校区)  
・それ以外の中学校区に派遣型を配置する。
- (2) S C (スクールカウンセラー)、H S (ハートサポーター) 配置 31, 000千円  
・【拡充】小学校に市費S Cを学校規模に応じて配置する。(26校→28校)  
・緊急支援が必要な場合に、H Sとして登録した臨床心理士を、対象校や家庭等へ派遣し、対応チームを組織して支援を行う。
- (3) S L (スクールロイヤー) の活用研究 510千円  
・弁護士によるいじめ防止授業、いじめに係る法相談や研修会を充実させ、いじめ防止につなげる。  
・S Lを導入している先進地域の視察により、具体的な相談状況や運用方法を把握する。
- (4) 【拡充】いじめ相談アプリの導入 3, 441千円  
・S N Sを活用したいじめ等の相談受付を実施することにより、子どもたちが相談しやすい環境づくりを進める。
- (5) その他 4, 181千円  
・いじめ防止啓発のぼり旗の作成、いじめ防止対策調査委員会報償、Q-U調査、いじめ対応等先進地視察調査研究、生徒指導緊急支援等

2. 予算額 48, 876千円 (財源内訳) 一般財源 48, 876千円  
(前年度 42, 116千円)